

AI を用いた強度変調放射線治療計画と適応放射線治療の臨床的実用に向けた多施設共同研究

1. 研究の対象

2013 年 1 月から 2024 年 3 月 31 日までに大阪国際がんセンター放射線腫瘍科にて高精度放射線治療施行した方

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、1.他施設の knowledge-based planning (KBP) モデルを相互的に検証し利用することで、多くの施設へ質の高い高精度放射線治療の提供を可能とすること、2. 適応放射線治療を実臨床へ応用することです。KBP の臨床適応のために、線量分布の確認(臨床的検証)と放射線治療機器が指令通り照射可能か確認(物理的検証)します。

本研究では AI を用いた高精度放射線治療計画が、多施設にて臨床に適用できることを証明し、多施設間の放射線治療計画の質の標準化を目指し、さらに、日々の患者の体型変化や位置ずれにも対応できる AI を用いた適応放射線治療の確立を目指します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録 CT 画像、治療計画情報

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究分担者

近畿大学医学部	放射線腫瘍学部門	准教授	中松清志
近畿大学医学部	放射線腫瘍学部門	特命准教授	土井啓至
近畿大学医学部	放射線腫瘍学部門	医学部講師	稲田正浩
近畿大学病院	がんセンター放射線治療部	医学物理室 助教	久保和輝
近畿大学病院	中央放射線部	技術科長代理	松本賢治
近畿大学病院	中央放射線部	技術主任	大塚正和
大阪国際がんセンター	放射線腫瘍科	医学物理士	上田悦弘
がん研有明病院	放射線治療部	診療放射線技師	上間達也
九州大学病院	医療技術部 放射線部門	診療放射線技師	福永淳一
聖隷浜松病院	放射線部	診療放射線技師	清水由美子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 放射線腫瘍科 上田 悦弘

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：

大阪国際がんセンター 放射線腫瘍科 統括主査 上田悦弘

研究代表者：

近畿大学病院 がんセンター放射線治療部 医学物理室 教授 門前 一

-----以上